

平成 24 年度第 1 回岩手県後期高齢者医療広域連合運営協議会 開催結果概要

- 1 開催日時 平成 25 年 2 月 5 日（火）午後 1 時 30 分から午後 2 時 50 分
- 2 開催場所 岩手県自治会館 第 2 会議室
- 3 出席委員 手塚委員、黒澤委員、菊地委員、山瀬委員、大黒委員、細江委員、小田島委員
- 4 傍聴者 4 名

5. 会議の概要

(1) 説明

次の事項について、事務局から説明した。

ア 後期高齢者医療制度の動向について

イ 岩手県後期高齢者医療広域連合の運営状況について

ウ 東日本大震災への対応について

(2) 主な意見等

【会長】 現制度を変更する場合は、広報等丁寧に行うことが必要と思われる。

【委員】 医療給付費については、地区ごとに分けて分析してみると、地域性があり、たとえばジェネリックについて取り組んでいる地域もあればそうでない地域もあり、地域ごとに分析することにより、効果的な対策ができると思われる。

【委員】 療養費については、柔道整復等の場合など、保険適用か否かについて、厳しくチェックする必要がある。

【委員】 一部負担金免除措置の継続については、モラルハザードについても考慮し、節度ある実施をしていただきたい。

【委員】 保健事業、健康増進事業の更なる増進で、費用を削減することや、保険料の収納（特に滞納繰越）について取り組むことなど、更なる努力をお願いしたい。